

シリコン溶解剤『シリコンクリーナー』

シリコン溶解剤『シリコンクリーナーXシリーズ』の用途と使用実績

- シリコン系接着剤の剥離・除去
- シリコンシーラント・止水材の除去
- 絶縁封止材の除去(不良解析用)
- RTV・液体シリコンゴム用治具洗浄
- 金型用シリコン系離型剤の洗浄
- シリコンゴム成形機の洗浄
- 離型フィルム・剥離紙製造用コーター洗浄



シリコン溶解剤『シリコンクリーナーXシリーズ』の使用方法

- ① 溶解対象物全体をシリコンクリーナー原液で浸漬して下さい。浸漬が難しい場合は、ウエス等に浸み込ませ、貼付して下さい。
 - ② 早ければ数分で溶解を開始します。溶解時間は、長ければ数時間かかる場合もあります。加温や超音波など物理的処理により、溶解時間を短縮できます。
 - ③ 溶解後、有機溶剤が揮発しても界面活性剤成分が残留します。水やアルコール、中性洗剤等で十分にすすぎ洗浄して下さい。
 - ④ 使用後は、飽和に達するまで繰り返し使用が可能です。
 - ⑤ 溶解後の廃液は、有機溶剤として産廃処理して下さい。
- ※ その他取扱に関しては、安全データシート（SDS）をご参照下さい。

⚠ 【ご使用上の注意】

- 必ずシリコンクリーナー原液でご使用下さい。
- 水が混入すると白濁し、溶解力がなくなります。
- 水溶液は酸性になりますので、水の混入にはご注意ください。
- 腐食に弱い金属には、錆びや変色が発生する恐れがあります。
- ナイロン、一部のウレタン、天然ゴムは溶解します。
- 手袋、マスク、眼鏡などの保護具を着用してご使用下さい。
- 皮膚接触した場合は、直ちに水やアルコールで洗浄して下さい。
- 室内でご使用の際には、十分に換気を行って下さい。

シリコン溶解剤『シリコンクリーナーXシリーズ』物性比較

項目	トルエン	塩化メチレン	シリコンクリーナー			
			X-50	X-100	X-200	X-300
有機溶剤成分	メチルベンゼン	ジクロロメタン	炭化水素系	炭化水素系	臭素系	フッ素系
臭気	芳香族臭	ハロゲン臭	芳香族臭	石油臭	ハロゲン臭	ハロゲン臭
融点/凝固点	-95℃	-95℃	< -40℃	< -30℃	-110℃	-101℃
沸点/初留点	111℃	41℃	> 140℃	> 140℃	71℃	39℃
引火点	5℃	なし	50℃	45℃	なし	なし
比重	0.866	1.32	0.81~0.85	0.79~0.83	1.35~1.40	1.32~1.37
揮発性	高	高	低~中	低	中	高
法規制	劇物,有機則,PRTR	特化則,PRTR	PRTR	-	PRTR	-
シリコン溶解力	×	×	○	○	◎	◎
価格帯	低	低	中	中	中~高	高

